

1

次の問題に答えましょう。

- (1) $\square \div 0.8$ の商の大きさについて考えます。 $\square$ には0でない数が入ります。

下の **1** から **3** までの中から、正しいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 $\square \div 0.8$ の商は、 $\square$ より大きくなる。

2 $\square \div 0.8$ の商は、 $\square$ より小さくなる。

3 $\square \div 0.8$ の商は、 $\square$ と同じになる。

- (2) $2.1 \div 0.7$ を、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」というわり算の性質を使って、次のように計算します。

2.1	$\div$	0.7	$=$	㉟
↓	10 をかける	↓	10 をかける	
㊦	$\div$	7	$=$	㊧

上の㊦, ㊧, ㉟に入る数を書きましょう。

(3) $48.1 \div 1.3$ の答えを 37 と求めました。

この答えが正しいかどうかを，次のように確かめます。

$\boxed{\text{㊦}} \times \boxed{\text{㊧}} \text{ を計算して， } \boxed{\text{㊨}} \text{ になるかどうかを確かめます。}$

上の ㊦, ㊧, ㊨ には, 「48.1」, 「1.3」, 「37」のいずれかが入ります。

㊦, ㊧, ㊨ に入る数をそれぞれ書きましょう。